

建築士

IROSHIMA

因島にある「土生公民館」訪問記

広島支部 神岡 千春

尾道市による2018年のオープンプロポーザルで選定され、昨年11月から運用開始された因島土生町「土生公民館」を訪れました。

大ホールを中心に左右に配置された中小ホール、事務所などの管理諸室、研修室、和室、水回りなど9つが縁側のある通路でつながっています。独立した棟には高さの異なる屋根が掛かり、その段差の開口からどこにいても自然の光を感じることができます。

コンセプト通り、土生の町並みのように小さな民家が寄り集まったような建物－ヒューマンスケールの暖かな公民館です。



港にあるポラードのような外灯

設計	建築 赤松佳珠子+大村真也 / CAI
	構造 山田憲明構造設計事務所
	設備 設備計画
工期	2020年3月～2021年6月
構造	木造一部鉄骨造、平屋
規模	延床面積 954㎡

▽因島大橋から「ガンツウ」が尾道方面、東に向かう姿をみることもできました。▽

美味しいけんちく

土生公民館近くの土生商店街には沢山の美味しいお店があります。

「しまなみカレー ヲリオン」

5年前にUターンしたご夫婦で開業するカレー専門店。店主のルリさんが作るカレーは、インドの家庭で日常的に食べられる味を再現し、しまなみ海道の食材にもこだわっています。写真は、12月限定のしまなみリーフのサグカレー。前菜もなかなか。観光客だけでなく地元の方でも賑わっています。

手のひらサイズの丸くてかわいいカフェオレボールは、因島在住の陶芸家吉野瞬さんの作品です。

住所：広島県尾道市因島土生町 1899-106



「鮮魚 一色商店」

創業100年のお魚屋さん。店先で販売しているのがしまなみ海道を訪れるサイクリストに人気のお魚バーガー。当日は、残念ながら売り切れでした。因島近海でとれるタチウオのフライと手作りのタルタルソースが美味しそう。好評のため今は毎日販売しています。土生に着いたらお早めに！

住所：広島県尾道市因島土生町 1879-6



表紙写真について

アトリエのある家

- 設計監理／TK Design office 木村哲也
- 施工／関西住建株式会社
- 所在地／東広島市八本松町
- 用途／住宅
- 構造規模／木造2階建て
- 敷地面積／167.96㎡
- 建築面積／63.24㎡
- 延床面積／109.30㎡
- 竣工日／2020年12月



Photographer : 藤川隆久

真鍮アクセサリ作家である奥様のアトリエを併設した住宅。田園地帯が広がるエリアを埋め立てて誕生した新興ミニ開発団地でその入口の角地に立地し、地域の主要道となる前面道路にも接しているため、安全面や近隣住民の方々の通行にも配慮し少しセットバックした配置とした。その緩衝帯に景観を和らげる意味も含めて植栽を配した。住みながら育てて成長していく過程を楽しみたいと言うご家族の思いを受けて小さな株立ち樹木を中心に選定した。2階に主要室をまとめ田園地帯を借景出来るよう窓を配置。団地特有の隣家との窓の重なりが無いようプライバシーの確保をした。アトリエ部分はシャビーシックなテイストを内外装に取り入れ製作に没頭できるよう彫金スペースをブースで囲った。

木々の成長とともに住宅団地での地域コミュニティーの形成が進んでいくことを期待している。

CONTENTS

表紙写真について	2	全国大会「広島大会」セッション 視聴報告	5
会長のごあいさつ	3	CPD 認定プログラム(1～2月の広島県内実施分)	8
第63回建築士会全国大会「広島大会」のご報告とお礼	3	賛助会員紹介	10
第63回建築士会全国大会「広島大会」記念対談	4	因島にある「土生公民館」訪問記 + 美味しいけんちく	12

年頭所感

(公社)広島県建築士会 会長
井本 健一



年頭にあたり会員の皆様にご挨拶申し上げます。日頃より(公社)広島県建築士会の活動に対しご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。本年もより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

広島県建築士会では、会員への情報提供や研修、交流などの行事による会員サービス及び会員活動はもとより、建築士資格に関する試験実施、資格登録、並びに建築士の職能についての情報開示を行い、県内各地域においては建築やまちづくりに関する専門領域からの情報発信などの公益事業を中心に活動しております。

広島県建築士会では、昨年は新型コロナウイルスに翻弄された1年となりました。当初2020年に予定していた建築士会全国大会広島大会を新型コロナ感染の影響により2021年11月に実施するよう延期しておりましたが、8月以降の感染第5波では感染が異次元の拡大を見せる中、ついに広島での開催を中止するという、苦渋の決断に至りました。その結果、全国大会は東京の浜松町コンベンションホールにて、WEBを中心として開催という異例の全国大会として実施されました。

二年以上に亘る長期的なコロナ禍のもと、国民生活や仕事のスタイルにも多くの変化が生じ、「新しい生活様式」に代表される暮らし方が定着しつつあります。こうした生活の構造変化に対し、私たち建築士は「ニューノーマル(新常态)」の視点で、新しい時代が求める技術力の向上と人材育成を通じ、より住みやすい環境づくりのための社会的責務を果たさなければならないと考えます。

日本建築士会連合会においては、これからのまちづくりの在り方を、景観/防災/歴史/街中(空き家)/福祉/木のまちづくり等の観点から検討を進めており、広島県内でも各自治体へ協力しながら、これらの実践を支援しております。また、こうした事業を進めるための人材育成として、建築物応急危険度判定士、既存住宅状況調査技術者、ヘリテージマネージャー等の育成等を進め、自治体の

まちづくりに対する協力や情報の共有を図り、国の施策とも連動しながら、これからのまちづくりの中で必要な役割を果たしてまいります。

又、昨年10月「脱炭素社会の実現に資するための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行され、新たに「建築物木材利用促進協定」制度が創設されました。日本建築士会連合会では、この法律に基づき、全国大会式典において他団体に先駆け、国と第1号の協定を締結いたしました。今後各県士会においても、地方自治体と積極的に協定を締結し、木造建築物の設計・施工に係る人材育成や木造建築物の普及活動を推進してまいります。

コロナ禍の2年間ではありましたが、建築士会としての重要事業である建築士試験の実施や各種講習会等は無事に実施することができました。しかし、会員の交流に関する事業は全くといっていいほど、開催することができず、この期間を終えました。本来であれば、全国大会を成功裏に終えることによって得られたであろう会員相互の達成感や共感を実感することはできませんでしたが、コロナの鎮静化とともに、会員にとって魅力ある会となるための諸事業に今年度も積極的に取り組み、会員相互の絆をより一層深めることができるよう、努力してまいりたいと思います。

会員の皆様にはなにとぞご指導ご協力賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって素晴らしい年となりますよう祈念し、年頭のご挨拶いたします。



第63回建築士会全国大会「広島大会」のご報告とお礼

第63回建築士会全国大会広島大会
実行委員長 佐名田 敬荘



大会旗の返還

近角会長を囲んで

連合会職員・東京士会会員の皆さんと

大会旗を秋田建築士会へ

あけまして、おめでとうございます。

旧年中はいろいろとお世話になり、誠にありがとうございました。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、全国大会「広島大会」につきましては、コロナ禍により広島での開催を断念し、東京会場での開催となりましたが、昨年11月19日（金）、20日（土）に全てのプログラムを滞りなく実施することができました。

広島大会の準備に携わって頂いた皆さま方に、心から感謝申し上げます。

「広島大会」の冠を付けての大会でしたが、これまで準備を進めてきた内容の一部についてのみ広島士会が協力する形となりました。東京会場においては、実行委員会メンバーが本番で使用する予定であった赤色のジャンパーを連合会職員と東京士会会員の方々を着用され、受付やステージ設営の転換等の対応をして頂きました。こうした姿をみて、広島士会が主管する大会であるにもかかわらず、どこかお客様のような感じになり、何とも妙な気分になったことを思い出します。

広島士会メンバーでも、記念対談の準備進行やセッションの歴まち部会など当日活躍頂いた方や、大会誌や報告書の作成など大会終了後も作業を進めて頂いている方もおられますが、準備の終盤になって急きょ大会に関わることがなくなっ

た方が大勢おられると思うと、広島で開催できなかったことが残念でなりません。多くの方がフラストレーションを感じられておられるのではないのでしょうか。

大会式典の閉会の挨拶で「広島大会」として全国にお礼を述べましたが、大会をやり切ったという実感に至らないのが実情です。

コロナ禍に翻弄されたこの2年間でしたが、準備を進める過程で実行委員会の皆さんとの連帯感を感じていました。広島大会が通常どおり広島で実施され、参加された皆さん相互の連帯感が生まれていれば、広島県建築士会の今後の活動を支える大きなエネルギーになったものと考えています。

こうしたことについて、今後、会員の気持ちが一層前向きとなり広島県建築士会の活動が活発に展開されるような方策を検討できればと考えています。

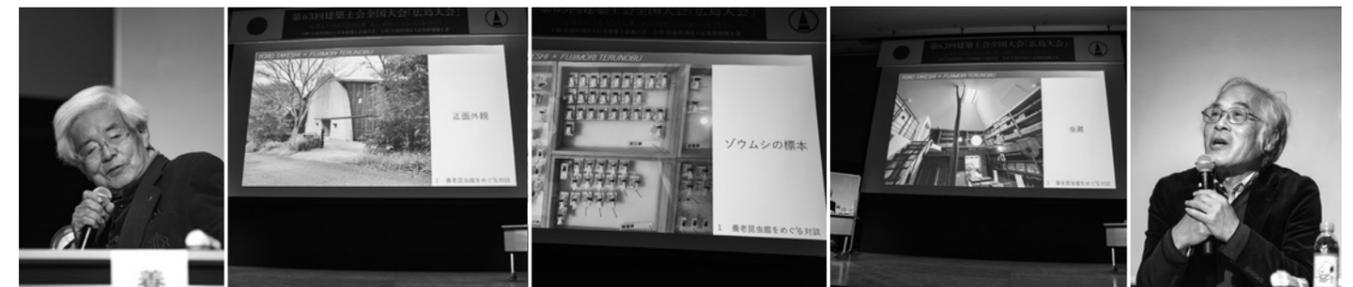
何らかのかたちで皆さま方からご意見を伺いたいと考えていますので、引き続き、ご協力をいただければ幸いです。

全国大会「広島大会」が無事終了できましたことをご報告させて頂くとともに、今年が皆さま方にとって良い年になることを祈念申し上げます。

以上

第63回建築士会全国大会「広島大会」記念対談 解剖学者と建築探偵からの“遺言” ～自然・歴史・文化・建築～

実行委員会総部部会 山田 晃



全国大会「広島大会」において、養老先生と藤森先生による記念対談が、現地とWEBにより行われました。残念ながら広島ではなく東京での開催でしたが、企画から当日の進行まで、広島県建築士会実行委員会の総務部会が担当し、広島メイトで実施されました。

総務部会は平成30年11月から22回部会を開催し、基調講演の内容をまっさらな白紙の状態から、部会員がアイデアを出し合って、企画を練っていきました。26名もの方がリストアップされ、最後はアイデアを出した部会員の熱いパッションもあり、みんながいいねとなって、養老先生と養老昆虫館の藤森先生との対談に決まり、養老先生に思いのこもった手書きの手紙をお送りしたところ、ご快諾いただくことができました。

当日は、部会員が進行役を担い、①養老昆虫館、②テーマ別（時代の視点・場所の視点・新型コロナウイルスの視点）、③遺言という流れで進行されました。

“解剖学者”と“建築探偵”が、進行役の問いかけに対して、自らの思いをお話しされるので、聞

いていて臨場感があり、ああそういう考えもあるんだと、心の中で何か壁が破られて広がったような感じがしたのを覚えています。

その中で、養老先生が「小さい頃と比べると家のしつらえ方が全く変わりました。そういうことは人を変えます。生活様式や日常を本当に変えてしまうわけです。家のあり方をそういう風に変えていって、本当に大丈夫なんでしょうか。建築は日常生活を勝手に変えてしまうことがあります。そういうことをもう少しお考えいただきたいんじゃないでしょうか。ただしこれは全部無意識です。」と問いかけられたのが、一番印象に残っています。

私自身、今の時代がどうやって今に至ったのか、本当は分かっていたんだと気づかされました。“新しい時代へものがたりをつなぐ”ことができるのは、今を生きる私たちだけなんだと、教えてもらえた記念対談でした。

当日、東京会場で運営・司会を担当した北台さん・栄花さん・沖さん、大変お疲れ様でした。



藤森先生、養老先生と広島県建築士会メンバー

青年委員会セッション

(地域実践活動発表会) 視聴報告

青年委員会副委員長 三谷 隆之

この度の広島大会は、新型コロナウイルス感染拡大によりオンラインを主体とした大会として実施されました。

地域実践活動発表は、(一社)神奈川県建築士会と(公社)長野県建築士会の2活動が発表され、最優秀賞は

(公社)長野県建築士会の『未来へつなぐ建築の種蒔き運動』～今、私達にできることから～が受賞しました。

その発表では、地域の木材を使い、伐採、製材、加工、組立をすべて子供たちにまかせ、12回の授業を経て

実際に小屋を作り、最後には、将来のための植樹まで行うという非常に完成度の高い活動となっており、自分たちで作りあげたという達成感、子供たちの心に残り未来の建築士を育てる活動につながっていくと感じました。

両県ともにコロナ禍で思うような活動ができない中、別視点からのアプローチで非常に良い事業を行っていました。

今回は、初の試みである動画による発表のため、特色のあるユーモラスな発表で楽しく視聴できました。

また、コロナ禍で活動を自粛せざるを得ない中でも、SNSによる広報活動を行った結果、以前より問い合わせが増えたという報告もあり、広報活動の重要性を再確認しました。

最後に、今後の課題として、地域実践活動は年単位の事業ですが、未来の建築士や若い建築士の育成のために

長期事業にも取り組んでまいりたいと考えています。

女性委員会セッションを視聴報告

女性委員会委員長 長岡 みゆき

魅力ある和の空間 web ガイドブック版の活用 和の空間の魅力を探る…みたびと題して秋田県、神奈川県、兵庫県、愛媛県の4県の発表とパネルディスカッションがありました。最近の住宅設計において和室のない建物が増えていく中、和の空間の魅力再認識する取り組みは、いつまでも住み続けられる、住まいを大切に、日本の暮らしのすばらしさを知る機会になったと思います。女性委員会が公開している「魅力ある和の空間ガイドブック」web版を活用して日本全国各地にある和の空間を体感する見学会を企画するのも良いでしょう。早速行ってみたくなるようなどとても充実したセッションでした。そして今後の仕事や活動にもいかせるのではと思いました。

セッション

「木の建築」「木のまちづくり」シンポジウム報告

実行委員会広報部会 梶川 彰彦

木の建築 木のまちづくりシンポジウムは、「今求められる木の建築・木の活動とは～木の建築賞へのいざない～」をテーマに開催されました。

建築士会全国大会では今回が初めてですが、これまでNPO「木の建築フォーラム」主催で開催されてきた木の建築賞は今年が第16回開催(第1回は2004年)となるもので、今回から建築士会が共催することとなったために取り上げられました。

シンポジウムのパネリストには、初代審査委員長の安藤邦廣さんのほか歴代の審査委員長3名と第15回木の建築賞受賞者の内田文雄さんの計5名が登壇されました。

最初に安藤さんから木の建築賞の主旨や選考基準、選考方法、歴代受賞作品等の概要説明がありました。選考基準が木に関わる幅広い分野に及んでいる点や、選考方法が選考委員12名だけでなく会場参加者全員の投票で決める点など取組方のユニークさを強く感じました。歴代受賞作品の中には元広島県建築士会会員の現代計画・今井さんの作品(第13回受賞：香美町立村岡小学校・村岡幼稚園)などもあり、とても興味深いものでした。

次に前回受賞作品「茂木町(栃木県)まちなか文化交流会館“ふみの森もてぎ”」の紹介が内田さんからありました。大きな造り酒屋の跡地につくられた大型木造公共建築の図書館を中心とした文化活動拠点であり、街中の歴史や文化の記憶を受け継ぎ、地域の木と技術を使い新しい空間をつくるというコンセプトに沿って様々な工夫を凝らしながら建設された内容はすばらしいと感じるものばかりでした。

後半は、歴代審査委員長がこれまで同賞の審査に関わってきた感想や作品傾向などをそれぞれに述べた後、同賞の今後のあり方についてのフリートークとなりました。林業との係わり方や、職人の継承のあり方、応募者をいかに増やすか、現代美術的なデザイン出現への期待など様々な意見がありました。

SDGsの時代にあって、建築士一人ひとりがこうした活動を知り、精神を理解して日頃の仕事に臨む必要性を強く感じました。

歴史まちづくりセッション

歴史的建造物とまちづくり～広島県内の重伝建4地区を事例に～ 報告

実行委員会財務部会 神岡 千春

今大会は、新型コロナウイルス感染拡大により東京でのWEB開催となりましたが、唯一「歴史まちづくりセッション」は広島会場・東京会場よりインターネットで同時配信されました。

広島県内には、4つの重要伝統的建造物群保存地区があり、官民一体での町並み保存に向けた取り組みが進んでいます。これらは同じ瀬戸内海沿岸にありながら、それぞれの異なる街の歴史や特性を持つ町です。

ここでは、まちづくりに関わっている行政担当の方々が各地区の概要とまちづくりについて紹介されました。

■竹原市『竹原市一製塩町一重伝建地区』広さ：約5ha

近世初期に他に先駆け入浜式塩田を導入し「竹原塩」の名を馳せ、沢山の浜だんなが生まれました。製塩業を基盤に醸造業・廻船業・問屋業など多角経営を行い、町は賑わいを極めました。ニッカウキスキーの創業者竹鶴政孝は竹鶴酒造の出身です。4つの地域の中では、最も早い1982年(昭和57年)に重伝建に指定されました。

指定されて約40年、住民主催でワークショップや町並みガイドなどを行っています。最近では空き家を利用した滞在型ホテルも開業し観光客で賑わっています。

■呉市『豊町御手洗一港町一重伝建地区』広さ：約6.9ha

1993年(平成6年)に重伝建に指定されました。映画やCMに映像が公開され全国的に知名度があがり、平成20年には「とびしま海道」が開通、観光客が増加していますが、元々は島に存在する港町で素朴な海と共に生きていた町です。この地区の活動として、住民有志が立ち上げた「重伝建を考える会」が、町並保存による地域おこし活動を継続的にしており、史跡清掃・勉強会・観光ガイドなどに加え、空き家や文化財の活用について、行政と連携しながら取り組んでいく予定です。

■福山市『鞆町一港町一重伝建地区』広さ：約8.6ha

鞆町は万葉集にも登場する古い歴史の上に形成された港町です。鞆地区の特筆すべきところは、29の文化財があり、単体の文化材ではなく、地域の歴史・文化・伝統を一貫して伝えるストーリーが評価されています。2017年(平成29年)に重伝建に指定されました。

2016年から行政・住民とでワークショップを重ね、2018年に「鞆町まちづくりビジョン」を策定、鞆の歴史・文化を教育・観光に生かすことを決めました。鞆町民全員を会員とする「鞆まちなみ保存会」が地道な活動を行っています。

■廿日市市 宮島町一門前町一重伝建地区』広さ：全島

重伝建指定は2019年(令和元年)。宮島の歴史はここで述べるまでもありませんが、意外にも4つの中で最も遅く指定されたのが宮島です。元々手厚い保護制度が掛かっていたこともあり、地域住民の理解を得る事に時間を要したのも一因とのこと。宮島町の保存活動の特徴として「建築士」「工務店」「住民」三者の団体が協力し、意識を共有しながら町づくりに参加していることです。又、廿日市市役所職員もヘリテージマネージャーの講習に多数参加し、市全体で取り組みを行っています。

□広島県のヘリテージマネージャー

講習会が始まって約10年、エリア部会毎に活動を開始して5、6年。建築士だけでなく、自治体職員、施工者やヘリテージに興味のある一般の方も参加しているのが、広島県のヘリテージマネージャーの特徴です。今後は自治体間の連携強化も進めていきたいとの事です。

□まちづくりは誰のもの

「町並み・文化財の保存は何のためにするのかー住んでいる人のプライドのため、これから住み続ける事のアイデンティティーを形成するためであり、利便性や観光による収入はその後の事である。自分の町への愛情が形成されてこそ、まちづくりの未来がある。」というコーディネーター藤田盟児先生の言葉がとても響きました。

CPD 認定プログラム(1～2月の広島県内実施分)

2021年12月8日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
1/19	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-04)	6	広島県建築士会	082-244-6830
1/26	既存住宅状況調査技術者講習(更新)	2	広島県建築士会	082-244-6830
1/28	タイムマネジメントと心理有効活用 建設現場の業務効率化2021(後編)	6	インターウェーブ	099-812-0677
1/29	令和3年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(10)	6	広島県建築士会	082-244-6830
2/ 8	最新ノウハウ満載! 創意工夫・社会貢献で工事成績アップ2021	6	インターウェーブ	099-812-0677
2/ 9	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-05)	6	広島県建築士会	082-244-6830
2/15	既存住宅状況調査技術者講習(新規)	5	広島県建築士会	082-244-6830
2/17	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
2/25	仮設安全監理者資格取得講習会(足場編)	8	全国仮設安全事業協同組合	03-3639-0641

LINE 公式アカウント

友だち募集

@724bbjxn
(公社) 広島県建築士会




竹中工務店は「最良の作品を世に渡し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも人々が安全に安心して暮らすための「まちづくり」にグループの能力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来についていけます。



想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

株式会社竹中工務店 本社: 〒541-0053 大阪府大阪市東淀川区1-1-13 TEL:06-6252-2201 / 東京本店: 〒136-0075 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL:03-6810-6000

安全で安心な住まいづくりを私たちがサポートします!



(公社)広島県建築士会と(一社)広島県建築士事務所協会会員をはじめ、銀行、電力会社、弁護士、会計事務所など、多くの方々のご賛同をいただき設立した会社です。

株式会社 広島建築住宅センター

業務内容

- 建築確認・検査
- 住宅性能評価
- フラット35
- 長期優良住宅
- 低炭素建築物
- 住宅かし担保責任保険
- 省エネ関連業務
- すまい給付金サポート
- リフォーム評価ナビ
- 地域型住宅グリーン化事業
- ベターリビングリフォーム審査業務

(株)広島建築住宅センター 本社

〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
E-mail info@hkjc.co.jp

福山営業所

〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974
E-mail fukuyama@hkjc.co.jp

ホームページ <http://www.hkjc.co.jp>

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します




- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(違法性調査等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

株式会社 **ジェイ・イー・サポート**

URL <https://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京 事務所: 福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

賛助会員を紹介します

<p>井本建設(株)</p> <p>代表取締役 井本 健一</p> <p>〒737-0814 呉市山手1-1-33 ☎0823-23-2506 https://imoto-build.jp/</p>	<p>(株)ウッドワン</p> <p>代表取締役社長 中本 祐昌</p> <p>〒738-8502 廿日市市木材港南1-1 ☎0829-32-3333 https://www.woodone.co.jp/</p>	<p>江田島市都市整備課</p> <p>市長 明岳 周作</p> <p>〒737-2297 江田島市大柿町大原505 ☎0823-43-1647 http://www.city.etajima.hiroshima.jp</p>
<p>大之木建設(株)</p> <p>代表取締役社長 大之木 洋之介</p> <p>〒737-8502 呉市中央3-12-4 ☎0823-26-1523 http://www.onoki.co.jp</p>	<p>岸工業(株)</p> <p>代表取締役会長 岸 昭文 代表取締役社長 岸 哲太郎</p> <p>〒734-0023 広島市南区東雲本町2-15-7 ☎082-282-1461 https://www.kishikogyo.co.jp</p>	<p>(有)キョウヤマ</p> <p>代表取締役 三田 敏則</p> <p>〒733-0012 広島市西区中広町2-14-21 ☎082-532-3067 http://kiyouyama.jp</p>
<p>(株)共立</p> <p>代表取締役 温井 賢治</p> <p>〒730-0051 広島市中区大手町4-6-16 ☎082-246-4151 https://www.kyoriz.co.jp</p>	<p>クマリフト(株)</p> <p>代表取締役 熊谷 知哉</p> <p>〒550-0003 大阪市西区京町堀1-12-20 ☎06-6445-6700 https://www.kumalift.co.jp</p>	<p>グラフィソフトジャパン(株)</p> <p>代表取締役副社長 トロム ペーテル</p> <p>〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-5-25 新大阪Tビル6F ☎06-6838-3080 https://graphisoft.com/jp</p>
<p>ケイミュー(株) 広島営業所</p> <p>所長 辻本 恵一</p> <p>〒730-0037 広島市中区中町7-1 ☎082-245-0354 http://www.kmew.co.jp/</p>	<p>(株)KI works</p> <p>代表取締役 井手口 耕三</p> <p>〒733-0815 広島市西区己斐上2-69-16 ☎082-881-1321 http://www.kiworks.info</p>	<p>坂町役場 建設部産業建設課</p> <p>町長 吉田 隆行</p> <p>〒731-4393 安芸郡坂町平成ヶ浜1-1-1 ☎082-820-1512 http://www.town.saka.lg.jp</p>
<p>(株)ジェイ・イー・サポート</p> <p>代表取締役 佐東 政明</p> <p>〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F ☎082-836-3300 https://www.jesupport.jp</p>	<p>(株)住研社</p> <p>代表取締役 三浦 誠</p> <p>〒731-5136 広島市佐伯区桑々園2-1-30 ☎082-943-4550 www.hiroshimahatsukaichi.com/</p>	<p>(株)杉田三郎建築設計事務所</p> <p>代表取締役 杉田 輝征</p> <p>〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-5 ☎082-228-2345 http://www.saburosigita.com/</p>

<p>日建学院広島校 (株)セイブコーポレーション</p> <p>代表取締役 仲西 毅</p> <p>〒730-0016 広島市中区鞆町14-11 ウイング八丁堀ビル8F ☎082-223-2751 http://www.ksknet.co.jp/</p>	<p>(株)総合資格学院 広島支店</p> <p>学院長 岸 隆司</p> <p>〒730-0037 広島市中区中町7-35 和光中町ビル4F ☎082-542-3811 http://www.shikaku.co.jp</p>	<p>大成建設(株) 中国支店</p> <p>執行役員支店長 吉野 雄一郎</p> <p>〒730-0041 広島市中区小町2-37 ☎082-242-5335 http://www.taisei.co.jp</p>
<p>中国電力(株) 管財部門(建築)</p> <p>部長 阿比留 哲生</p> <p>〒730-8701 広島市中区小町4-33 ☎082-544-2519 http://www.energia.co.jp</p>	<p>(株)ティーエス・ハマモト</p> <p>代表取締役 濱本 利寿</p> <p>〒731-0135 広島市安佐南区長束4-16-2 ☎082-238-1511 http://www.ts-h.co.jp</p>	<p>TOTO(株) 中国支社</p> <p>支社長 田中 徹</p> <p>〒734-0014 広島市南区宇品西4-1-36 ☎0570-03-7771 https://jp.toto.com/</p>
<p>ナイス(株)</p> <p>中国ブロック 広島営業所 所長 中嶋 憲一</p> <p>〒738-0034 廿日市市宮内六本松917-13-2F ☎0829-39-3333 https://www.nice.co.jp/</p>	<p>(株)長崎塗装店</p> <p>代表取締役 長崎 邦彦</p> <p>〒733-0036 広島市西区観音新町1-7-24 ☎082-233-5600 http://www.nagasakitoso.co.jp</p>	<p>(株)長沼電業社</p> <p>代表取締役 長沼 毅</p> <p>〒730-0036 広島市中区袋町6-14 ☎082-248-2501 http://www.naganuma.co.jp</p>
<p>日本 ERI(株) 広島支店</p> <p>支店長 新上 敏彦</p> <p>〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4-3F ☎082-211-5500 http://www.j-eri.co.jp</p>	<p>日本住宅パネル工業(協) 西日本支所広島営業所</p> <p>営業所長 棧敷 重和</p> <p>〒730-0841 広島市西区井口明神1-14-43 ☎082-270-3700 http://www.panekyo.or.jp</p>	<p>ハウスプラス中国住宅保証(株)</p> <p>代表取締役社長 竹原 和司</p> <p>〒730-0042 広島市中区国泰寺町1-3-32 ☎082-545-5607 http://www.jutakuhosho.com</p>
<p>広島ガス(株) 家庭用エネルギー営業部</p> <p>家庭用エネルギー営業部長 柴萩 裕一</p> <p>〒734-8555 広島市南区皆実町2-7-1 ☎082-252-3020 http://www.hiroshima-gas.co.jp</p>	<p>(株)広島建築住宅センター</p> <p>代表取締役社長 宮地 正人</p> <p>〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10-3F ☎082-228-2220 http://www.hkjc.co.jp</p>	<p>(株)マリモハウス</p> <p>代表取締役 向井 芳典</p> <p>〒733-0821 広島市西区庚午北2-16-4 ☎082-500-8391 https://www.marimohouse.co.jp/</p>
<p>丸大食品(株) 広島営業所</p> <p>所長 多田 隆史</p> <p>〒733-0035 広島市西区南観音6-11-32 ☎082-293-2111 http://www.marudai.jp/corporate/</p>	<p>(株)ミヤジ</p> <p>代表取締役社長 宮地 宏治</p> <p>〒722-0051 尾道市東尾道9-10 ☎0848-20-2111 http://www.e-miyaji.com</p>	<p>(有)元廣建築設計事務所</p> <p>代表取締役 元廣 匡伸</p> <p>〒722-0037 尾道市西御所町6-15 ☎0848-23-5300 http://motohiro-arc.com</p>

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっぽりカバーしています

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608

広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330

中国エリアをすっぽりカバーしています

ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

新築住宅
環境 ECO 対策
店舗デザイン
マンション修繕工事
賃貸マンションプロデュース
内外装リフォーム
電気事業
公共他工事



新築工事から住宅リフォーム
マンション改修まで
お任せ下さい!

〒731-0135
広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL:082-238-1511 FAX:082-238-1513

ティーエス・ハマモト

株式会社 ティーエス・ハマモト